NEWS RELEASE

令和８年１０月３０日

報道関係各位

佐賀県みやき町
東洋ライス株式会社

佐賀県みやき町、東洋ライス株式会社 包括的連携に関する協定を締結 「【佐賀県初】お腹の赤ちゃんとママに。「金芽米」の美味しい食卓から健康を！」

この度、佐賀県みやき町（町長：岡　毅、以下「みやき町」）と東洋ライス株式会社（本社：和歌山県和歌山市、代表取締役社長：阪本哲生）は、令和８年１０月３０日付で町民の健康増進や食育の推進、農業振興、災害時支援等を通じて地域活性化を目的とした包括連携協定を佐賀県内で初めて締結いたしました。

具体的には、みやき町産米を「金芽米(きんめまい) ※1」に加工し、妊産婦の皆さまにお届けする『マタニティ応援プロジェクト』を実施します。

本プロジェクトは、未来を担う子どもたちの支援策の一環として、妊産婦のみなさまに心身ともに健やかに過ごしていただき、元気な赤ちゃんを産んでいただくこと。そして、出産後も母子ともに健康に過ごしていただくことを目的としています。

さらに今後は、災害時の支援、農業振興における米の精※2 の活用などを検討しており、今後連携事業を拡大していく予定です。

【包括連携協定における連携事項】

（１）子育て支援及び食育に関すること
（２）健幸長寿及び町民の健康増進に関すること
（３）有機農業の推進及び農業振興に関すること
（４）持続可能な資源循環に関すること
（５）防災に関すること
（６）その他、本協定の目的を達成するために甲、乙が必要と認める事項に関すること

※1「金芽米」は、東洋ライス独自の加工技術によって、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま、美味しく、消化性に優れたコメです。一般的な精米加工ではヌカと一緒に取れてしまう、栄養と旨味成分が含まれる「亜糊粉層(あこふんそう)」を表面に残すことで、ほのかな甘みを感じられるのが特徴です。近年では、金芽米等の継続摂取による健康への効果を実証し、論文発表されています。

※2「米の精」は、金芽米(BG 無洗米)の加工時に取り除かれた肌ヌカ(とぎ汁の元)を製品化したもので、100%米由来の有機質土壌改良剤です。優れた成分バランスを保有しており、土中の微生物の働きを活性化させることで土壌が肥沃化し、良質な味の作物が育ちます。また、有機肥料として稲や野菜に仕様されるほか、家畜の飼料としても利用されており、持続可能な循環型農業の実現を目指しています。

【佐賀県みやき町の概要】

佐賀県の中央東部に位置するみやき町は、「子育て支援」と「健幸長寿」をまちづくりの二本の柱に掲げ、定住促進や住民の健康増進に注力してきました。こうした取り組みが実を結び、近年は人口が増加傾向にあります。その基盤のもと、行政だけでなく住民や企業なども一体となった「協働のまちづくり」を推進し、母子保健の充実をはじめ、子育てを温かく支える、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指しています。

【東洋ライス株式会社の概要】

・設立＝1961 年（昭和 36 年）　・資本金＝1 億円
・事業内容＝金芽米、金芽ロウカット玄米、ＢＧ無洗米の加工・製造・販売、精米機器の開発･製造販売その他
・和歌山本社所在地＝和歌山県和歌山市黒田１２
・電話番号＝073-471-3011　　・ＵＲＬ＝ https://www.toyo-rice.jp/

【本件に関する問い合わせ先】

○みやき町役場　健康増進課長　弓・島﨑　TEL：0942-89-3915
○東洋ライス株式会社　企画広報部　間　　TEL：073-471-3011